

平成22年12月16日

大分県特定施設連絡協議会
加盟各施設管理者殿

大分県特定施設連絡協議会
会長 八坂 市子

平成22年度 臨時総会開催要綱

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は当協議会の運営にご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先般お知らせいたしました臨時運営委員会の開催要綱がまとまりましたので、御連絡いたします。開催の目的としては、皆様方の協議会に対するご意見をお聞きすることと、役員を選任及び任期について会則の改訂の議案提起をし議決していただく予定です。添付資料及びホームページに掲載している運営委員会議事録（臨時運営委員会）を総会までにご確認いただきますようお願い申し上げます。

記

開催日時 : 平成22年12月21日(火) 16:00～17:30(受付15:30)
開催場所 : つるみ荘 1F(別府市田の湯町13-13 別府駅西口徒歩3分)

総会次第 : 開催経緯について事務局から説明
会則改訂についての議案提起
・役員を選任及び任期についての変更と削除
今後の協議会の在り方について意見交換
・会員数の増員、類型分け
・協議会の名称変更
・全国特定協との相互会員化について

添付資料 : 総会次第
参考資料 1 「大分県特定施設連絡協議会 設立について」
参考資料 2 「アンケート集計結果」
参考資料 3 全国特定協との相互会員化について、当協議会からの質問に対する全国特定協 長田事務局長のコメント文
以上

<大分県特定施設連絡協議会事務局>

〒870-0844 大分市大字古国府844番地 グラントホーム古国府 首藤宛て

TEL : 097-573-6353

FAX : 097-573-6354

Email : shuto@furugo.net

平成 22 年度

大分県特定施設連絡協議会

臨時総会



期 日： 平成 22 年 12 月 21 日(火)
時 間： 午後 4 時開会
開催場所： つるみ荘



平成 22 年度 大分県特定施設連絡協議会 臨時總會次第

平成 22 年 12 月 21 日(火)

次 第	内 容	備 考
(總 会)		
1. 開 会		16:00
2. 会長挨拶		
3. 開催経緯説明		事務局
4. 定数確認		
5. 議長選出		
6. 議 事	(1)第1号議案 「会則改訂の件」 役員の選任 第3章 第11条、1項 役員の任期 第3章 第13条、1項、2項	
7. 協議会の今後について意見交換	(1)協議会設立までの経緯 (2)アンケート結果報告 (3)意見交換 ・協議会の名称変更 ・会員数の増員について ・全国特定協との相互会員化について	事務局 事務局
8. 閉 会		17:30
9. 懇親会		18:00～

大分県特定施設連絡協議会 平成 22 年度臨時総会議案書

第 1 号議案:会則改訂の件

役員を選任 第3章 第11条 1項

「執行委員及び監事は、総会において会員の互選によりこれを定める」

改訂案 「執行委員及び監事は、別途定める当番表に従う、持ち回り制とする」

(参考資料「当番表(案)」参照のこと)

役員の任期 第3章 第13条 1項

「役員の任期は、2年とする」

改訂案 「役員の任期は、当番表に従う」

役員の任期 第3章 第13条 2項

「役員は、1回に限り再任することができる」

改訂案 この項目を削除

以上、会則第 3 4 条 1 項の規定に基づき議決を求めるものである。

会員リスト

Aグループ		Bグループ
アーバンリブ金池	シルバーホームなごみ	樫の樹
ウェルファ豊丘	スカイホームあけの	ケアホーム玄々堂
おおいた南	ハーモニー四季	ケアマンション初音の里
グランドホーム坂の市	はびね別府亀川	ケアマンションひだか
グランドホーム古国府	はびね別府流川	シニアハウスほりかわ
グローバルライフ生石	まごころ苑	ジュエル藤原
ケアホーム偕楽園	ゆうゆうの郷 白雲山荘	シルバーヴィラおぐす
小池原 福招苑	夢まごころ苑	悠久の丘 万葉

Aグループ:大分市、別府市、ウェルファ豊丘

Bグループ:上記以外

当番表(案)

執行委員	平成23年度	平成24年度	平成25年度
1-A	平成22年度執行委員	A - 2	A - 2
2-A	平成22年度執行委員	A - 3	A - 3
3-A	平成22年度執行委員	A - 4	A - 4
4-A	A - 1	A - 1	A - 5
5-B	B - 1	B - 1	B - 4
6-B	B - 2	B - 2	B - 5
監事	A - 14	A - 14	A - 13
監事	B - 3	B - 3	A - 12

執行委員	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1-A	A - 6	A - 6	A - 10
2-A	A - 7	A - 7	A - 15
3-A	A - 8	A - 8	A - 16
4-A	A - 5	A - 9	A - 9
5-B	B - 4	B - 6	B - 6
6-B	B - 5	B - 7	B - 7
監事-A	A - 13	A - 11	A - 11
監事-B	A - 12	B - 8	B - 8

執行委員	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1-A	A - 10	A - 4	A - 4
2-A	A - 15	A - 5	A - 5
3-A	A - 16	A - 6	A - 6
4-A	A - 1	A - 1	A - 7
5-B	B - 1	B - 1	B - 3
6-B	B - 2	B - 2	B - 4
監事-A	A - 2	A - 2	A - 8
監事-B	A - 3	A - 3	B - 5

執行委員	平成32年度	平成33年度	平成34年度
1-A	A - 9	A - 9	A - 13
2-A	A - 10	A - 10	A - 14
3-A	A - 11	A - 11	A - 2
4-A	A - 7	A - 12	A - 12
5-B	B - 3	B - 6	B - 6
6-B	B - 4	B - 7	B - 7
監事-A	A - 8	A - 15	A - 15
監事-B	B - 5	A - 16	A - 16

協議会の今後について意見交換

1. 協議会設立までの経緯について

今後の協議会について話し合う前に、設立の経緯について事務局より説明する。
参考資料 - 1として、「大分県特定施設連絡協議会 設立について」を添付しています。

2. アンケート集計結果報告

参考資料 2として「アンケート集計結果」を添付しています。

3. 意見交換

上記1, 2の資料等を参考にして、今後の協議会に対するご意見をお聞きしたいと思います。
皆様のご意見を基にして、以下の懸案事項も含めて、今後の協議会のあるべき方向性を検討することにいたします。

- (1) 協議会の名称について
- (2) 会員数の増員について
- (3) 全国特定協との相互会員化について

参考資料 3として「全国特定協 長田事務局長コメント文」を添付しています。

大分県特定施設連絡協議会 設立について

1. 経緯

昨年末の「情報開示の標準化モデル事業」において、調査員を受けた(株)アクト・ケア首藤が調査対象施設の代表者(偕楽園 三浦部長)より「大分県における特定施設事業者の情報交換の場を設けて欲しい」との要望をお聞きしました。

取り急ぎ同意をいただいた8施設のうち、6施設の代表者出席による設立準備委員会を経た後、監督部署である県高齢者福祉課のご理解もいただき、今回の発足会に至りました。

2. 趣旨

- ・ 大分県内の特定施設入所者生活介護事業者の情報交換の場とし、経営やサービスの質の向上をはかる。
- ・ 全国組織の「特定施設事業者連絡協議会(特定協)」とも連携をとりながら情報の共有をはかる。

3. 活動方法

- ・ 必要に応じて会合の場を設けるが、会場は各施設持ち回りとする。
- ・ 当面は会費等の徴収は考えていないので、経費が発生する場合はその都度実費精算とする。(事前に同意を得る)
- ・ 事務局を(株)アクト・ケアにおく。

参考資料－２ アンケート集計結果

1. 【今後の組織体制について】

1) 今後の会員数について

1-もっと増やしてもよい	_____	7	29%
2-これ以上増やすことはない	_____	3	13%
3-分からない	_____	6	25%
4-その他			

全国特定協との相互会員の件が決定しないと住宅型をどうするか判断がつきません

県内で未加入の特定施設への働きかけは必要

2) 会員の施設類型について

1-特定施設だけにすべき	_____	2	8%
2-特定施設以外との混合でもよい	_____	7	29%
3-類型ごとに分けたほうがよい	_____	5	21%
4-分からない	_____	1	4%
5-その他			

もっと議論すべき

施設の型がちがう事で参考になる事もあるのかな? とも思いますが分かりませ

3) 協議会の名称について

1-このままでよい	_____	12	50%
2-変えた方がよい	_____	3	13%
3-分からない	_____	1	4%
4-その他			

有料老人ホーム連絡協議会
大分県有料老人ホーム連絡協議会

議論すべき

上記質問で1以外であれば変更する必要があると思います

2. 【全国特定協との関係について】

1) 全国特定協からの情報について

1-欲しい	_____	15	63%
2-必要ない			
3-分からない	_____	2	8%
4-その他			

情報は多いほうが助かります

色々な情報を得ることは良いと思います

2) 全国特定協との共催研修について

1-実施すべきである	_____	9	38%
2-必要ない	_____	2	8%
3-分からない	_____	5	21%
4-その他			

全国レベルの研修は是非参加したい

事前に加盟施設への意見を聞いたうえで判断するほうがよい

他の県の特定施設の事例等が伺えたらうれしいと思います

参考資料－２ アンケート集計結果

3) 相互会員化について

1-賛成である	_____	4	17%
2-反対である	_____	1	4%
3-分からない	_____	7	29%
4-その他	_____	1	4%

HPを見ると住宅型は賛助会員になるのですか？その説明を各施設さんにしたほうが良くないですか？判断はそれからでは？

時間をかけ議論すべき

検討すべき課題を済ませた後に再度考える

大分県特定協と全国特定協の規約等で全国特定協相互会員化した場合、大分県は独自のものでいいのか？また準じた形に変更の必要があるのか？いろいろ詰める事項も多いのでは？

3. 【これからの協議会に求めたいことはどんなことですか？】

意見じゃないけど・・・今回のアンケートは非常に分かり辛いものでした。そういう意見ありませんでし

介護保険事業を運営している事業所の割合が高いことから、全国特定協が法人化したように、今後は介護技術面でも高いレベルに向けた研修会の開催等を期待する

今までの活動をして欲しいと思う

今後、当施設（弊社）として、退会も含めて現在検討しております。近日中に決定できればと考えています

今後も職員個々のレベルアップのための研修や新しい情報を提供して欲しい

なかなかご協力できない状況で申し訳なく思っておりますが、役員の皆様のご苦労、大変感謝しております。今後については特に今のままで良いと思います。色々言えばきりがないと思うので、会についてはシンプルで身近に感じられるようであれば良いと思います。

事例検討会（異食の方等の難しい問題）はとても参考になります

平成22年11月6日

大分県特定施設連絡協議会 御中

特定施設事業者連絡協議会

〒105-0001

東京都港区虎ノ門3-8-3 西島ビル5階

事務局長 長田 洋

謹啓

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、当協議会が来年1月に九州にて研修会を開催するに当たり、貴協議会のご協力を得て、より地域の特定施設事業者のニーズに合った研修を円滑に実現したく、貴協議会事務局とご相談を重ねてまいりました。

しかし、別に、貴協議会および当協議会の会員の方にご協力をお願いした際に、貴協議会と当協議会の関係について誤解を与えるような発言があったと聞きました。この点について、不適切なコミュニケーションがあったこと、深くお詫び申し上げます。

今回の件に関しては、研修協力依頼時の説明不足が、原因かと認識しております。また、そもそも本年春には、事務局の首藤様より「相互会員化」による連携について関心をいただいている旨のご連絡をいただいております。正式な形でのご回答が出来ておらず、円滑な連携が構築できていなかったことが、今回の事を引き起こした遠因とも考えております。

当協議会では、各地域における特定施設事業の発展に向け、各地域の特定施設の団体と対等な関係でのパートナー・シップ（相互会員化）を進めております。具体的には、当協議会が各地域の特定施設の団体に何らかの立場で参加させていただくことをお認めいただくとともに、各地域の特定施設の団体に当協議会の賛助会員としてご参加いただくことを想定しております（会費については、相互に無料とするか、同額の会費としております。）

現在、この形で、かながわ福祉サービス振興会、京都府特定施設協議会、島根県特定施設有料老人ホーム事業者連絡会と「相互会員化」が実現しております。

「相互会員化」によって、当協議会にとっては、以下のメリットがあると考えております。

地域の特定施設事業者のご意見を広くお伺いし、厚生労働省等の行政当局に対して幅広い特定施設事業者の意見を伝えられること

参考資料 3 全国特定協 長田事務局長 コメント文

地域の特定施設事業者に当協議会の活動をご理解いただくとともに、当協議会のご支援を頂戴できること

一方、当協議会から貴協議会に対しては、全国の事業者（例えば福岡、熊本）との交流の場や、行政当局の最新情報などをご提供できるものと考えております。

今回の反省を受け、「相互会員化」の趣旨にご賛同いただければ、貴協議会と当協議会の関係を検討する再スタートの機会とさせていただければと存じます。

また、来年1月の大分県における研修へのご協力を改めてお願い申し上げます。

本来であれば、直接お会いしてお詫びすべきところ、甚だ略儀ではございますが、取り急ぎ書面にてご連絡申し上げます。

今後とも引き続きご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬白